



松高の梅ジロウ
(創立100周年イメージキャラクター)

100周年新聞

第3号 H.30.11月

★松高プロフィール★

1919年に女子校として創立しました。

その後堂本暁子全知事就任後、県内公立女子高校の男女共学化が行われ、2004年より共学としてスタートしました。

★松高出身者★

桜花りなさん (元宝塚歌劇団・花組娘役)

★松高の部活動の歴史★ 昭和25年から42年までの栄光の記録です

競技部完勝 25年 テニス部、東郷地区予選に優勝。陸上競技部三位佐藤公を二百米三位勝美、円盤投三位槍投一位川本洋子。(一四)	躍進 25年 野球部初優勝、バレー部に優勝。テニス部四種一ヶ戦で全勝という運動部の躍進。(二五)	五年の努力 26年 ソフト部五年の努力結果、県大会上に優勝。(六)	国体初出場 26年 国体秋季大会の準々決勝八米陣青木原田が出場。十二秒八の好記録。団体初出場。(一九)	野球場優勝 27年 松高市内リレーで野球場が優勝。男子の躍進期待。(三三)	陸上国体へ 28年
柔道部勝つ 33年 練習試合市川高校と四対三、正副校長と対して勝利。(四〇)	国体出場 33年 陸上競技部が初出場。団体戦優勝。陸上競技部、団体戦優勝。(四二)	千葉県大会優勝 33年 千葉県総合体育大会で、団体戦優勝。	新人戦優勝 35年 千葉県総合体育大会において、団体戦優勝。本校は、一年生の出場だが、他校の二年生をおさえ、団体戦手に優勝。(五八)	庭球国体へ 39年 高校選手権と全国大会の出場権を獲得。(八一)	伝説を維持 39年 本校の名を全国的に広めている。伝説部は、関東大会において昨年から一回上位という成績を収めて全国大会への出場権を獲得。(八〇)
先生国体へ 31年 県立生は、走幅跳(舊部の部)に六米八〇の新記録を樹立。(三一)	秋元優勝 30年 卓球大会完全出場、苦戦が展開されたが奮戦の結果、関東大会出場権を獲得。(二四)	体操、籠球 34年 関東大会で団体戦三位。器械部は部活動の部三位。籠球部は第三部参加(19)第百回決勝戦五二対三五大真高で優勝。(四九)	ソフト連勝 35年 県立高、市立高に九対八、一五対一とそれぞれ勝ち、県大会出場権を獲得した。(四九)	陸上国体へ 36年 二百米決勝六位、槍投決勝六位の佐々木時子さんは、全国大会に参加。(六二)	「春の声」 37年 ワルツ「春の声」の曲をもとにして、体操部の創作により、五〇席満席の規模で三九・九席、自由三九・八席、一七校中七校、全国大会出場決定。(七〇)
体操、籠球 34年	陸上国体へ 36年	「春の声」 37年	伝説を維持 39年	庭球国体へ 39年	伝説を維持 39年
先生国体へ 31年	秋元優勝 30年	体操、籠球 34年	ソフト連勝 35年	陸上国体へ 36年	「春の声」 37年
柔道部勝つ 33年	国体出場 33年	新人戦優勝 35年	庭球国体へ 39年	伝説を維持 39年	伝説を維持 39年
千葉県大会優勝 33年	国体初出場 26年	野球場優勝 27年	陸上国体へ 28年	躍進 25年	五年の努力 26年
競技部完勝 25年	ソフト部五年の努力結果 26年	国体秋季大会の準々決勝 26年	松高市内リレーで野球場が優勝 27年	男子の躍進期待 27年	陸上国体へ 28年

競技の記録 体育系



陸上部 大正13年創部
昭和2年200Mリレー日本最高記録で優勝
秩父宮記念館に松戸高女の名が刻まれている。
写真は昭和3年極東アジア大会3位のメンバー



昭和53年に第35回千葉県高等学校体育大会が行われました。松戸高校のフェンシング部は団体戦で2連続の優勝、個人戦では6位までのうち4人が松高生だったそうです

10年後の君たちへの返事...10年前の先輩へ

これからも高校生活を大切にしていきたいと思いました。十年前の松高と今の松高は少し変わったかもしれませんが、先輩や学校の意思を受け継ぎながら進化していますよ。そして松高の歴史を繋いで行きたいです。

今も演劇部は最強だと思います。部活動には入っていませんが、学校行事を通して成長し信頼しあっているのを感じます。